

### ①「K.F.S」の実践

**K**=継続マス（マネージメントサービス）

期首において会社の利益計画をコンピューターでシュミレーションします。

**F**=自計化（会社においてパソコン入力してもらう）

日々パソコン入力することで、毎日の現金残高や利益の状態を適正に把握できる様になります。

実際の現金残高を把握し、資金繰りを行うための資料作りに役立てます。

※ 仕訳をコンピューターに登録するので初心者でも手書きで記帳せずに手間が省けます。（当事務所で無料パソコンスクールも開催しております。）

**S**=書面添付（所定の書類を添付すると税務調査を減らすことができます。）

毎月の巡回監査が要件です。

### ②税務会計における IT 化の推進（事前に届け出や住基カードが必要です）

#### 電子申告の実践

確定申告、法定調書等の申告を紙でなく、パソコンで送ります。（省資源化）

#### 電子納税の推進

納付書を持って銀行に行かずに済みます。

#### 電子帳簿保存法による「仕訳帳、総勘定元帳を CD-ROM 化」

紙で打ち出さずに済みます。保管が楽になります。

### ③企業防衛の実践

現実に会社の経理とにらみ合わせて、無駄の無い法人用の保険の導入を検討いたします。（借入金の返済や、設立 5 年以上の会社の退職金の原資に使います。）

### ④ホームページのリンクの推進

当事務所とホームページをリンクしませんか？宜しかったらアドレスを教えてください。

### ⑤会社のパソコンのメールアドレスを教えてください。

IT 化に伴い、メールで連絡を進めます。